



先日食材の買い物をしていた時 「飯田先生、笑ってみたよ。トトロのお父さんよりもチョコちゃんみたいだったね！って、お母さんとまたまた笑っちゃった。」と笑顔の窪っ子が話してくれました。(前号参照)

『すてきな種』をありがとうございました。

さて新型コロナウイルス対策で日本全国に発令されていた緊急事態宣言が解除される方向となり、富山県でも段階的に自粛緩和に向けたロードマップが発表されました。学校での学習や活動も徐々に再開されると思われます。大人にとっても戸惑うばかりの毎日ですが、子供たちにとっては更に混乱や不安が多いと思います。子供たちの不安を減らすために「新型コロナウイルス」について家族で話す時間を作っていただくことを提案したいと思います。

☆新型コロナウイルスについて正しい情報を伝える。(3つの“感染症”の顔を持っている)

① 新型コロナウイルスの病気そのもの

- ・感染すると、風邪とよく似た状態から、重症化して肺炎を引き起こすことがあります。

② 新型コロナウイルスがもたらす不安と恐れ

- ・新しいウイルスなので、ワクチンやウイルスを撃退する薬は開発中です。
- ・分からないことが多いので、強い不安や恐れを広めたり深めたりします。

③ 新型コロナウイルスへのまちがった考えや差別

- ・まちがった情報から人と人の信頼関係やつながりを壊していきます。

★①⇔②⇔③はつながっていきます。ひとりひとりが気を付けないと

新型コロナウイルスはどんどん力を付けて広がっていきます。

☆新型コロナウイルスを撃退するために大切なことを伝える。

①基本的な衛生マナーを実践しよう。

・「石けんと水でしっかり手洗い」「咳エチケット」「マスク（正しい使い方）」

②自分の体調や気持ちを気かけよう。

・「体温を測る」「心配なことがあったら家族や先生に話してみる」

③バランスのとれた食事をし、十分な睡眠をとり、免疫力を高めましょう。

感染を防ぐためにできることが分かると

「病気の広がりをコントロールできる感覚」「病気と闘うためのアイテム」が備わり、不安を減らすこと・落ち着いて行動することに役立ちます。



子供たちの様子で気になることがありましたら、
お気軽に学校にご連絡ください。

子供たちは勿論、おとなもワンチーム！で
取り組んでいきましょう。

参考文献・資料

日本赤十字社医療センター「ウイルスによってもたらされる3つの感染症」
諏訪赤十字病院 森光 玲雄（監修）
NASP 及び NASN（石隈利紀 監訳）